

大島豊 おほしま 哲學者、文學博士。明治二十四年一月一日北海道小樽生乳、昭和四十年十一月二十七日歿（一九一〇—一九六五）。北海道帝國大學農科卒。昭和四年歐米留學。明治大學、日本大學教授歴任。雜誌『セイルパン』編輯長、民主社會主義連盟・世京連邦建設同盟各理事等と務め  
た。

著譯書目 『現代哲學史』（昭和八年四月二十日第一書房）、『自由主義とは何か』（公著・東洋經濟新報社編、昭和十一年五月二十六日東洋經濟新報社）、『日本的な人生觀』（編、昭和十七年十月十五日文憲堂）、マツソン・ウルセル著『東亞哲學の比較研究』（譯、昭和十七年十一月十五日第一書房）、『世京觀の戦心』（公著・大日本三友論報國會編、昭和十八年九月一日同報通信社『日本思想戰義書』）、『アメリカの哲學史』（昭和二十一年十一月二十日日本放送出版協會「レヂオ新書」）等。

